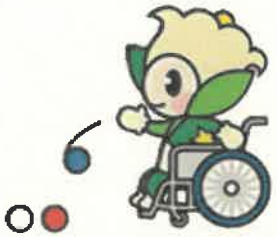
第26回札幌市障がい者スポーツ大会(すずらんピック2026)

身体障がいの部　ボッチャ競技

≪出場申込要領≫

1. 目的

本大会は、障がい者がスポーツを通じて体力の維持、増進、機能回復を図り、この大会に参加し競技等を通じスポーツの楽しさを体験するとともに、市民の障がい者に対する理解を深め、障がい者の社会参加を推進させることを目的とする。



2. 主催

札幌市、一般社団法人札幌市障がい者スポーツ協会

3. 競技主管

北海道ボッチャ協会

4. 会場

札幌市身体障害者福祉センター　体育館（札幌市西区二十四軒2条6丁目1-1）

5. 開催日時

令和8年9月20日(日)

受付	9:30～
開会式	10:00～
競技(午前の部)	10:30～12:00
競技(午後の部)	13:00～15:00
表彰式	※競技終了後

6. 競技種目

個人戦(座位部門、立位部門)　※男女区分、年齢区分なし

7. 競技規則

日本ボッチャ協会競技規則および全国障害者スポーツ大会競技規則に準じる。

8. 表彰

座位部門、立位部門に分けて障がい区分毎に順位を決め、1位から3位までに入賞した選手に入賞メダルを、入賞者以外には敢闘メダルを授与します。

9. 参加者および出場資格

(1)令和8年4月1日現在、13歳以上の方

(2)身体障害者手帳の交付を受けている方

(3)札幌市内に現住所(住民票のある地)を有する方、または市内の施設や学校等に入所および通所ならびに通学している方

10. 参加料

無料

11. 申込受付期間

令和8年8月7日(釜)～8月28日(釜)　必着

※申込期限を過ぎた応募は一切受け付けいたしません。

※申込締切後の出場希望種目の変更は認められません。

12. 申込方法

(1)出場希望者は、別紙「出場申込書」に必要事項を記入し、直接申込先へ郵送または持参してください（FAXでの受付は行いません)。

※学校、施設等から複数名参加される場合は取りまとめのうえ、お申し込みください。

(2)選手が競技するうえで必要な競技アシスタントや介助者等の選手関係者は「出場申込書」に必要事項を記入してください。

※申込時に申請がない場合は、大会当日、会場に入場できません。

(3)申込書について

※申込書は、札幌市障がい者スポーツ協会のホームページからダウンロードいただけます。

13. 申込・問合せ先

〒063-0802 札幌市西区二十四軒2条6丁目1-1　札幌市身体障害者福祉センター内 札幌市障がい者スポーツ協会　（電話番号　011-612-1184）

14. 競技について

○座位、立位で、トーナメント戦またはリーグ戦で試合を行います。

・座位とは、車いすおよび椅子に座った競技スタイルです。

・立位で競技する選手については、安全上の配慮から、投球時以外はボックス内に椅子を用意し、座位にて待機することができます。

・競技の組合せについては、事前に事務局で決定します。

・競技に必要なゼッケン、プログラム等は、事前に、大会事務局より郵送します。
（郵送は大会1週間前を予定しています。）

○1ゲーム4エンドで試合を行います(競技の進行上変更となる場合があります)。
・1エンドの持ち時間は4分とします。

○コイントスにより、投球順序(使用するボールの色)を決定します。

○試合球は、自分のボッチャボールセットを使用することができます。

○ゲーム終了時、同点の場合はタイブレークを行います。

○投球補助具(ランプ)は、選手が用意したものを使用してください。

○車いす、競技アシスタント、補助具などがスローイングボックスのラインに触れる、もしくはボックスの外に足や補助具が接地した状況で投球した場合はペナルティとなります。

○ゲーム中、選手と競技アシスタント、その他関係者と不適切なコミュニケーションをとった場合はペナルティとなります。

○競技アシスタントの必要な競技者は、各自の責任において手配してください。

○競技アシスタントや介助者の方は、競技会場内外における選手の誘導をお願いします。

○競技者の招集受付は、各コートの招集場所にて行います。
・招集時間は、試合時間の5分前とします。
・招集時間に遅れた者は、棄権となります。

15. その他

(1)安全管理

・大会参加にあたっては、自己の責任において健康および安全に十分留意するようお願いします。主催者は、参加者を対象に傷害保険に一括加入し、応急の処置のみを行います。
・引率が必要な選手には、必ず付添いをお願いします。

(2)会場

・選手受付開始の時間前に入場できません。
・会場の駐車場スペースには限りがありますので、公共交通機関のご利用をお願いします。
・貴重品等は、各自で保管管理等をお願いします。

(3)その他

・服装は、競技に適したものを着用してください。(競技アシスタント、介助者の方も、ジャージ等動きやすい服装をお願いします。
・当日は昼食と上靴をお持ちください。
・個人情報については、本大会以外の目的で使用いたしません。また、競技中に撮影した写真を機関紙等に掲載させていただくことがあります。

【ボッチャ　障がい区分表】

◎男女区別・年齢区分なし

			区分番号	障害区分・解説	競技スタイル	
					立位	座位
肢体不自由	Ⅰ	切断・機能障害	1	**多肢切断** **両下肢完全** **両上肢不完全および両下肢不完全**	◎	
	Ⅱ	脳原性麻痺以外で車いす常用、使用	2	**第6頸髄まで残存** 【解説】肩関節周辺の筋力はほぼ正常な四肢麻痺者（肘関節の屈曲と手関節の背屈は正常）		◎
			3	**第7頸髄まで残存** 【解説】肩関節周囲と肘関節周囲の筋力がほぼ正常な四肢麻痺者（肩関節と肘関節、手関節の背屈と掌屈が正常だが、物がにぎれない）		◎
			4	**第8頸髄まで残存** 【解説】肩関節周囲と肘関節周囲と手関節周囲の筋力はほぼ正常で指の曲げ伸ばしも可能な四肢麻痺者（把持能力はあるが、指を強く開いたり閉じたりできない）		◎
			5	**多肢切断** 【解説】三肢以上を切断し、車いすや椅子に座った姿勢で競技する者		◎
	Ⅲ	脳原性麻痺（脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等）	6	**四肢麻痺で車いす常用または使用** 【解説】四肢に可動域制限や協調運動障害がある者で両上肢駆動による車いす使用者		◎
			7	**けって移動** 【解説】両上肢の障害が重度のため両下肢または片下肢で車いすを駆動させる者		◎
			8	**片上下肢で車いす常用または、使用** 【解説】片側の上肢と下肢で車いすを操作する者		◎
			9	**その他走不能** 【解説】杖や下肢装具の使用の有無に関わらず、走ることが不可能な者	◎	
	Ⅳ	—	10	**電動車いす常用** 【解説】四肢もしくは三肢体幹機能障害により電動車いすを常用している者		◎

※　座位で競技する選手（区分2～8および10）で、移動したり、方向を変えたりすることが機能的に困難な者およびランプ使用者について、選手1名につき1名の競技アシスタントを認める。